

新学期・新年度おめでとうございます

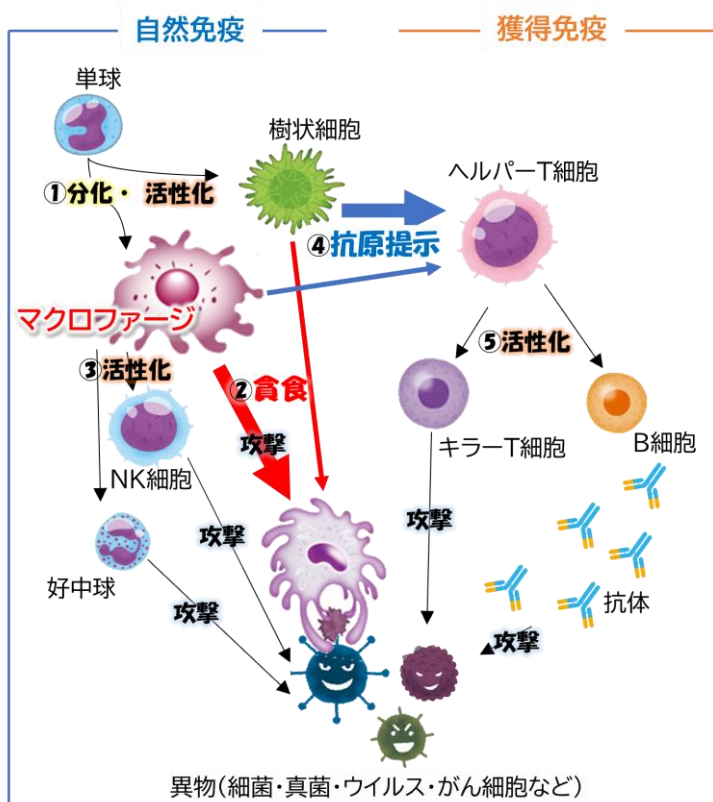
新しい出会いの場でも感染症に注意！

春になればインフルエンザやRSウイルスなどの冬風邪が落ち着いてホッとできる季節のはずですが、コロナ禍以降、季節性感染症の動向が分かりにくくなりました。

そのコロナウイルス感染症は、4月から公的負担が撤廃され、治療が原則自己負担(保険適用の場合は1～3割負担)になりました。抗インフルエンザ薬と比較して抗コロナ薬は高額ですし、入院を余儀なくされたら自己負担はかなりの額になってしまいます。



季節を問わず、種類を問わず、感染症対策には自分の**免疫力**を高めておくことが必要ですね。



免疫系は、異物を見つけて対処する**自然免疫**と、異物の情報を元に抗体を作り、情報を記憶しておく**獲得免疫**に分類されます。

① **アセマンナン**は、単球から**マクロファージ**と樹状細胞への**分化と活性化**を促進します。

② 活性化したマクロファージは、異物を**貪食**して排除します(貪食能は樹状細胞よりマクロファージの方が高い)

③ マクロファージは、好中球やNK(ナチュラルキラー)細胞を活性化し、攻撃力を高めます。

④ マクロファージや樹状細胞は、貪食した異物の情報をヘルパーT細胞へ伝えます(**抗原提示**)(抗原提示能はマクロファージより樹状細胞の方が高い)

⑤ ヘルパーT細胞は、キラーT細胞やB細胞を活性化します。キラーT細胞は異物を攻撃し、B細胞は抗体を作って攻撃します。一部のキラーT細胞やB細胞は、記憶細胞として残り、次の感染に備えます。

このように、免疫系は**マクロファージを起点に**さまざまな細胞が協力し合いながら体を守っています。

**正しく・早く・安全に異物を排除するなら
グリクマリーで免疫力を高めましょう！**

